

OGA PENINSULA- OGATA GEOPARK



半島と干拓が育む 人と大地の物語

男鹿半島・大潟ジオパーク

地層の博物館、男鹿半島。
干拓で生まれた大地、大潟。
7,000 万年分の物語がそろう場所。

潮瀬崎「ゴジラ岩」

男鹿半島・大潟ジオパークとは？

日本列島が大陸から分かれ、今日に至った過去 7,000 万年間の大地の歴史を、
ほぼ連続して観察できる地層が揃う男鹿半島と、
日本最大の潟湖「八郎潟」から誕生した日本最大の干拓地 大潟村は、
他のジオパークにはない「人と大地の物語」に恵まれています。
「鵜ノ崎海岸」はなぜ遠浅で、丸い大きな岩があるのでしょうか。
「館山崎」の露頭は、なぜ緑色なのでしょうか。
「大潟村」はどのようにして誕生したのでしょうか。
思わず写真を撮りたくなるダイナミックな景観や、景色にも、
現在に至るまでのストーリー、理由があります。
“ジオパークな旅”を通じて、ぜひその謎に触れてみてください。



男鹿半島・大潟ジオパークエリア

- 構成市町村 秋田県男鹿市、大潟村
- ジオパークのエリア 男鹿市と大潟村の行政区域＋男鹿国定公園の普通区域（海域部分）
- 認定された年月日 平成23年9月5日

- 男鹿市・大潟村の行政区域
- 男鹿国定公園の普通地域（海域部分）

日本ジオパークとは？

地質・地形から地球の過去を知り、未来を考えて、活動する場所。地質遺産や、自然・文化遺産が大切に守られ、教育や持続可能な開発に活用されており、日本ジオパーク委員会の認定を受けた地域を指します。※日本ジオパークに認定されている地域は、2025年10月現在、48カ所あります。

見学にあたって

男鹿半島・大潟ジオパーク内には、自然公園法（男鹿国定公園）や文化財保護法等で保護されたサイトが多くあります。許可なく岩石や動植物等を採取することは法令で禁じられています。また、サイトによっては足場が悪くなっているほか、滑落、落石、野生動物との遭遇などのリスクが予測される場所もあります。当日の天候など、十分下調べをしたうえで、見学をお楽しみください。



大潟村のヤマトシジミ化石



大潟草原のオオセツカ



男鹿のナマハゲ



1 男鹿で見られる最古の地層
にゅうどうざき
入道崎
(鬼の俵ころがし・鹿落とし)



入道崎やその周辺には、9,000～7,000万年前(恐竜がいたころ、当時日本は大陸の一部)にできた男鹿半島最古の岩石が分布しています。鹿落としての岩石は7,000万年前の火山噴出物が固まった溶結凝灰岩で、非常に硬く、波に洗われて丸くなったものが「男鹿の名物」「石料理」の石に使われています。



化石の宝庫
にしくろさわかいがん
西黒沢海岸



西黒沢海岸では、ホタテガイの仲間・カキ・ウニなど海の生き物の化石のほか、松かさなど植物の化石も観察でき、当時（1,500万年前）は陸に近く浅い海だったことがわかります。海側には、波で削られて平らになった大地（波食台）が広がっており、緩やかに傾斜した地層が、階段のように積み重なって見える地形（ケスタ）があります。

3 世界的に貴重な火口湖
 おがめがたかざんぐん
男鹿目潟火山群
 はちぼうだい
 (八望台・一ノ目潟・二ノ目潟・三ノ目潟・戸賀湾)

八景台から望む目渥火山群は、上昇してきたマグマと地表近くの地下水が接触し、大爆発を起こしてできた火口湖です。一ノ目渥は、国指定の天然記念物で、地下深くから噴出された岩石（かんらん岩）や、湖底に堆積する地層が貴重な湖として知られています。



5 広大な自然の彫刻美術館
しおせざき
潮瀬崎



潮瀬崎の人気者「ゴジラ岩」の岩石は、3,000万年前の火山活動によるものです。風雨や日光、潮の力を受けたながら、長い時間をかけて今の形になりました。ゴジラの尻尾岩やカメ岩などもあり、潮瀬崎一帯は自然の彫刻美術館のようです。地下の割れ目をマグマが昇ってきた様子（岩脈、岩床）を間近で見ることできるほか、生物が活動した痕跡が化石になった生痕化石も観察できます。



4 地層の博物館
あんでんかいがん
安田海岸



海に沿って500m以上続く崖に、約50万年以上前から8万年前までの地層をほぼ連続して観察することができる（西側の地層は古い）。海のみ化石を含む地層と陸の植物化石を含む地層が交互に重なっており、海面が高くなったり低くなったりしたことがわかりました。さらに遠くから飛んできた火山灰の地層も観察できます。

※海岸を歩くので観察には長靴が必要です。



6 グリーンタフ発祥の地
たてやまざき
館山崎 (グリーンタフ・橋の白岩)

館山崎の崖には、2,000万年前の火山活動による多量の火山灰や火山礫が積み重なってきた地層が現れています。一部は火山による熱水で変質し緑色になりました(グリーンタフ)。館山崎入口にある白い岩は、風化して表面がスプーンでえぐられた様に見えます。江戸時代の紀行家、菅江真澄は「まいたけの岩」と呼びました。

※崩落の恐れがあるため近付いての観察はお控えください。観察には長靴が必要です。

ジオの旅マップ

男鹿半島・大潟 — 大地が伝える6つのものがたり —

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| A 入道崎～西海岸コース | 男鹿で最も古い岩石と火山内部を見てみよう |
| B 鵜ノ崎海岸～館山崎～潮瀬崎コース | “ゴジラ岩”や“小豆岩”に会いに行こう |
| C 西黒沢～安田海岸コース | 色々な化石を観察して過去を考えよう |
| D 八望台～寒風山周辺コース | 三種類の火山と様々な火山地形を楽しもう |
| E 自然災害伝承碑コース | 過去に起きた自然災害から未来を考えよう |
| F 大瀧村コース | 「大地と人の関わり」を実感しに行こう |



7 水平の巨大な露頭と不思議な丸い岩
うのさきかいがん
鵜ノ崎海岸

「日本の渚百選」「日本の地質構造百選」に選ばれている美しい海岸で、海面すれすれの浅瀬が、沖合へ200～300mの幅で広がっています。日本海が形成されたころの深い海で堆積してきた地層(1,000万年前)が、地殻変動により持ち上げられ、現在の遠浅の海岸を形成作っています。小豆岩と呼ばれる球体の岩石(球状コンクリーション)が多数点にあり、中にはクジラの化石を内包しているものもみられます。



8 火山の箱庭
かんぱうざん
寒風山
(噴火口・板場の台・滝の頭湧水)

寒風山は3万年余りに活動を始めた火山です。噴火による様々な火山地形や風穴を、自動車道から徒歩数分で観察できる、まさに「火山の箱庭」です。山頂からは大滝村が一望できます。寒風山にしみ込んだ水が、滝の頭湧水などに湧出しており、火山の恵みを感じられます。



12 海拔0mを体感できる日本一低い山
かん たく き ねん すい い とう おおがた ふ じ
干拓記念水位塔 / 大潟富士

大淵富士は、平成7年に盛土をして誕生した築山です。高さが富士山の標高の千分の一、3.776mに設計され、山頂はちょうど海拔0mになります。山頂に登ると大淵村がかつては湖底にあったことを実感できます。隣に並ぶ千拓記念水位塔も、球体の真ん中がかつての湖水面を示しています。



9 男鹿半島の岩石標本を多数展示
おがし
男鹿市ジオパーク
がくしゅう
学習センター

地層、岩石から大地が育んできた歴史や文化まで、男鹿半島・大潟ジオパークの全容を知ることができます。解説員が常駐しているため、ジオツアーの第1歩目はこちらにお立ち寄りください。(入館無料)
※小豆岩の輪切り標本を展示しています。



大湖草原野鳥観察舎

11 日本で最初の国設保護区 自然サイト おおがた そう げん やちよう かん さつ しや 大潟草原野鳥観察舎

大潟草原野鳥観察舎は「大潟草原鳥獣特別保護区」の中にあり、2階から様々な種類の野鳥を観察することができます。この保護区では、日本固有の鳥で幼とも言われた「オオセッカ」や鷹の一種で日本では珍しい「チュウヒ」を観察できる場合があります。

(入館無料)



Oga Peninsula - Ogata Geopark ジオツアーモデルコース

下記はモデルコースプランです。所要時間は最短時間で計算しています。

A 日本が大陸の一部だったころ — 男鹿で最も古い岩石と火山内部を見てみよう —

入道崎～西海岸コース 2時間5分

鹿落とし (所要時間 30分) → 5分 (0.8km) → 鬼の俵ころがし (所要時間 15分) → 20分 (9.4km) → 男鹿水族館GAO (所要時間 20分) → 15分 (5.7km) → 加茂青砂 (所要時間 20分)

B 日本が大陸の一部だったころから日本海が形成されたころ — “ゴジラ岩” や “小豆岩” に会いに行こう —

鵜ノ崎海岸～館山崎～潮瀬崎コース 1時間45分

鵜ノ崎海岸 (所要時間 30分) → 10分 (4.5km) → 館山崎 (所要時間 30分) → 5分 (2.4km) → 潮瀬崎 (所要時間 30分)

※館山崎の露頭を観察するには水辺を歩くため、長靴をご用意ください。

C 日本海が形成されたころから男鹿島ができるまで — 色々な化石を観察して過去を考えよう —

西黒沢～安田海岸コース 1時間50分

西黒沢海岸 (所要時間 30分) → 20分 (13.9km) → 安田海岸 (所要時間 60分)

※安田海岸の露頭を観察するには小川を渡るため、長靴をご用意ください。

D 地球の覗き窓と火山の箱庭 — 三種類の火山と様々な火山地形を楽しもう —

八望台～寒風山周辺コース 1時間55分

八望台 (所要時間 20分) → 25分 (20.1km) → 寒風山山頂 (所要時間 30分) → 10分 (5.8km) → 滝の頭湧水 (所要時間 30分)

E 自然災害伝承碑を巡る — 過去に起きた自然災害から未来を考えよう —

ジオパーク学習センター～寒風山～男鹿水族館GAO～加茂青砂コース 2時間5分

ジオパーク学習センター【日本海中部沖地震災害復旧記念碑・館内解説】(所要時間 15分) → 10分 (8.7km) → 寒風山【地震塚】(所要時間 30分) → 30分 (26km) → 男鹿水族館GAO周辺【スイス人女性犠牲者の慰霊碑】(所要時間 15分) → 10分 (6km) → 加茂青砂【合川南小学校児童地震津波殉難の碑】(所要時間 15分)

F 湖底から誕生した新生の大地 — 「大地と人の関わり」を実感しに行こう —

大潟村コース 2時間

大潟村千拓博物館 (所要時間 60分) → 5分 (0.5km) → 八郎潟千拓碑 (所要時間 10分) → 15分 (9km) → 大潟富士・八郎潟千拓記念水位塔 (所要時間 10分) → 10分 (4.5km) → 経緯度交差点標示塔 (所要時間 10分)

男鹿半島・大潟ジオパーク 応援商品

男鹿半島・大潟ジオパークではジオに縁のある地場商品を応援することでジオの恵みを皆様に知ってもらう取り組みをしています。



このシールが目印です!!



詳しくは公式webサイトで

ジオパークガイドのご案内

「男鹿半島・大潟ジオパークガイドの会」では、滞在時間や目的に合わせてプランを作成し、認定ガイドがご案内します(有料)。

詳しくは男鹿半島・大潟ジオパーク推進協議会か、公式ホームページからお問い合わせください(ご予約は案内日の7日前まで)。



Access



■ジオパーク関連施設一覧

施設名	TEL	料金・一般(団体)	利用時間	休館日
男鹿市ジオパーク学習センター	0185-46-4110	無料	9時～16時	日曜日・月曜日 年末年始(12/29～1/3)
大潟村千拓博物館	0185-22-4113	一般・大学生 300円(250円)	9時～16時30分 (最終入館16時)	第2・第4火曜日(4月～9月) 毎週火曜日(10月～3月) 年末年始(12/29～1/3)
男鹿総合観光案内所	0185-35-5300	無料	9時～17時	年中無休
男鹿駅観光案内所	0185-24-2100	無料	9時～17時	年中無休
男鹿ふつと観光案内所	0185-46-3012	無料	9時～17時	1/1～1/3
寒風山回観展望台	0185-25-3055	一般 550円(440円)	8時30分～17時	冬季間は休業
なまはげ館	0185-22-5050	一般・大学生 660円(590円)	8時30分～17時	年中無休
男鹿水族館GAO	0185-32-2221	一般・大学生・高校生 1,300円(1,200円)	9時～17時 (季節等により変更の場合あり)	冬期メンテナンス休館日あり

(令和7年10月1日時点)



男鹿半島・大潟ジオパーク
サポーターズクラブ
(通称「ジオリ隊」)
隊員募集中!



Homepage



Facebook



Instagram

公式ホームページ <https://www.oga-ogata-geo.jp/>



発行：男鹿半島・大潟ジオパーク Oga Peninsula-Ogata Geopark

男鹿半島・大潟ジオパーク 検索

男鹿半島・大潟ジオパーク推進協議会(男鹿市観光文化スポーツ部 文化スポーツ課 文化ジオパーク推進班)

〒010-0595 男鹿市船川港船川字泉台66-1 TEL: 0185-24-9104 / E-mail: geopark@city.oga.akita.jp 第1版(R7.11)